



高山西ロータリークラブ

# 例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 田中 武
- 幹事 門前 庄次郎
- 会報委員 田中 正躬



厳寒の朝景 蜘蛛 康介

## <会長の時間>

平成 25 年 5 月 13 日、高山市と JR 東海が新高山駅工事施工協定を締結しました。

平成 28 年に共用開始となる新しい『高山駅と、そこに隣接する、東西自由通路』駅は橋上駅です。予算の負担割合は、自由通路は 20 億 9200 万円（市が全額負担）駅舎は 22 億 1900 万円（市が 20 億 472 万 5 千円）JR が 1 億 8 千万円（総事業費 43 億 1100 万円）。実際には 28 年末から 29 年春頃となるか、分かりません。

新駅と自由通路（長さ 120m 幅 6m・総面積が 1900 m<sup>2</sup>）が出来ることによって高山が今後どう生まれ変わるか期待したいと思えます。

JR とは、日本国有鉄道の分割民営化により発足した（北海道旅客鉄道・東日本旅客鉄道・東海旅客鉄道・西日本旅客鉄道・四国旅客鉄道・九州旅客鉄道・日本貨物鉄道）とする法人の企業群です。1987 年（昭和 62 年）4 月 1 日に日本国有鉄道（国鉄・JNR）から分野別に事業を継承しました。国鉄の英文字略称が（JNR）Japanese National Railways であったことから『国有』を表す N を除いて『JR』とした、説明されることも多いですが、実際には『NR』（N は日本の頭文字）などの案も検討されていたそうです。



美濃加茂 … 3 月 6 日（金）は、職場訪問例会のため、ヤマザキマザック美濃加茂製作所（株）に 変更

## <受贈誌>

加茂東 RC（会報）

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	35 名	12 名	47 名	47 名	100.00%
本日	31 名	—	31 名	47 名	65.96%

## <本日のプログラム> S. A. A 担当例会

委員長 斎藤 章

本日、劔田 廣喜ガバナーノミニーにご無理をお願いして来て頂きました。

恒例ですので、略歴をご紹介します。現在、高山中央クラブ所属です。中央クラブの特別代表のお父様と一緒に、チャーターメンバーとして現在に至っておられます。当クラブも次年度 50 周年を迎えますが、中央クラブは 25 周年を迎えます。高山クラブを親とし西クラブが子として、中央クラブが孫に当たります。1991 年に中央クラブが創立、4 年後に幹事、10 年後に会長をされました。2003 年より地区において拡大増強委員・委員長・アドバイザーを歴任し、2010 年には地区幹事、11 年にはガバナー補佐、13 年からは財務管理委員としてご活躍中です。2 年後には、ガバナーとしての活躍を期待されています。親クラブとして、コ・ホストクラブとして可能な限りの応援もよろしくお願致します。仕事としては、現在高橋商店の会長として頑張っておられます。それでは、本日の卓話よろしくお願致します。



## <幹事報告>

◎加茂東ロータリークラブ会長より

- ・加茂東ロータリークラブ
- 解散について
- … 今限りでの解散を決議



## <例会変更>

高山 … 3 月 12 日（木）は、職場訪問例会のため、濃飛乗合自動車（株）高山営業所に 変更

高山中央 … 3 月 30 日（月）は、定款第 6 条第 1 節により休会

## 例会報告



### 国際ロータリー第2630地区ガバナーノミニー 剣田 廣喜 様

本日は、お招き頂き、スピーチの機会をあたえて下さいまして心から感謝申し上げます。大変光栄に存じております。ただ親クラブ様を前にしてロータリー云々という事は大変おこがましい事と存じておりますが、斎藤先生のお勧めでもありますし、私の年度（2016～2017）のガバナースタッフに小森丈一様に入っていただく事を快くご承認頂いたご恩もございましたので、お邪魔をした次第でございます。どうか宜しくお願いします。

人生は、上り坂、下り坂、まさか、と言う坂があるといいますが、まさか、ガバナーノミニーを拝命して親クラブ様の前でスピーチをする事になるとは、夢にも思いませんでした。大役を仰せつかるには、時が許し、人がなびき、運が味方しなければ旨くいかないとされています。私の場合よほど運が良かったものと思っています。私の知人が、運について、この世の中で成功した天才や努力の人は、「天才は運が50%、遺伝が30%、努力が20%の人」、「努力の人は運が50%、努力が30%、才能が20%の人」と言っていました。どちらにしても、世の中で成功し、自分の思いを成し遂げ、他人から敬われる人達は、どんなに人々から「凄い人だ、素晴らしい人だ」と羨ましがられても、「運」や「ツキ」が50%必要だと言う事らしいのです。そのように思えば、少しこの世知辛い世の中を生き抜くためには、気持ちが楽になるのですが、かと言って、何もしないで、誰の所にも訪れるであろう50%の「運」と「ツキ」だけを待ち受けていても、何時まで経っても、何も手に入れないと言うこととなりますのでそれ相応の努力が必要と言う事となります。私も50%の運をいただきましたので、人並み以上の努力をしなければならぬと思っております。

昨年ディズニーアニメ映画『アナと雪の女王』が大ヒットし、「ありのまま」という歌詞のフレーズが流行語大賞にもなりました。ありのままとは努力や忍耐を放棄し現状に安住し墮落するという意味ではありません。私達はこの世界にご縁をいただ

き、たくさんのお恩恵によって生かされています。生きるということは平凡なことではなく、いわば奇跡のようなことなのです。日々頂いているたくさんのご縁や恩恵に思いを馳せるならば、「ありのまま、今のまま」でも十分に幸せであり満たされているということに気がつきます。ありのままとは現状を否定することではなく、現状に安住することでもなく、今の幸せに気がつく事です。

一年前、ガバナーノミニーを拝命してから、ものすごい重圧を感じました。それは、ガバナーとは、私にとって、雲の上の存在でありましたし、自分の様な者がやっていいのか？そんな事を考えると重圧に押し潰されそうになり、正直逃げたい、誰かに代わってもらいたいと思いました。しかし、こうしておられるのは、たくさんのご縁、恩恵頂いたお陰と考え、感謝する事により前向きに考えるようになり悩み心配事から逃れる事ができました。そして今は、やるしかないと考えております。親クラブ様の変わらぬご指導ご鞭撻同化やロータリーしくお願いもうしあげます。

ここで、貴クラブの若い人に質問したいと思います。『あなたはなぜロータリアン？』

「西クラブの立派なロータリアンを見て、憧れていたから」とか、「ロータリアンが奉仕をする姿を見て、自分も仲間に入りたいと思ったから」という方が多いことを願っていますが、「取引先の人に言われて仕方なく……」とか、「先輩に言われて断われなかったから」などというのが入会の理由、という人も多いかもしれません。

消極的な理由で入会した場合、入会して数か月では、「毎週の例会に出席するのが大変」「どこが楽しいのかわからない」という人も少なくないかもしれません。「そろそろやめたくなってきた」。そんなことは言わないでください。1年、2年たち、クラブの例会出席を重ねるうちに良い友人ができ、いろいろ教えてくれる先輩ができ、例会に出席するのが楽しみになってきます。クラブの例会時間に合わせて仕事を調整し、例会に出席することが、それほど難しいことではなくなってくるはず。クラブの奉仕活動に参加し、仲間たちとともに活動することによって、お互いに本当に良い仲間だと思えるようになります。自分たちが手を差し伸べた人々の笑顔を見て、「ありがとう」という言葉を聞いて、自分がその人たちにあげたものより、その人たちからもらったものの方が、ずいぶん多いと気づくかもしれません。

国際大会に参加すれば、世界中に友人や仲間がいることがわかります。外国のロータリアンたちと、国や言葉の壁を乗り越えて親しくなることができます。世界中のいろいろな所で、多くのロータリアンたちが、自分と同じように活動をしていることを知ることができます。その時、「ロータリアンで良かった」

## 例会報告

と思います。元（R I）会長の田中作次氏は、だれでも心に残るロータリーの感動体験あり、これを『ロータリー・モメント（心に残るロータリーの体験）』と述べております。感動する出来事は、人それぞれです。しかし、何かひとつでも、そしてそれがどんなにささやかな出来事でも何か感動体験を持っているからこそ、私たちは、ロータリアンでいるのだと思います。『ロータリー・モメント』を体験すればロータリーが好きになりますそれにはロータリーに積極的に取り組むことです。

さて、皆さまの『ロータリー・モメント』はどのようなものでしょうか。「そんなこと考えたことがなかった」という方も、この機会にぜひ一度、考えてみてください。考えて、「そんなもの見つからなかった」という方は、例会で先輩会員に声をかけてみてください。クラブの奉仕活動に参加してみてください。ほかのクラブの例会に出席してみてください。地区大会や国際大会に参加してみてください。近い将来、必ず自分自身の『ロータリー・モメント』ができると思います。そして、その時、「あなたはなぜロータリアン？」という質問の答えが見つっているはずです。

ここで私の『ロータリー・モメント』をお話したいと思います。昨年、石井ガバナー年度のガバナー補佐が集まりまして、石井PGを囲みながら懇親を深めました。その時に私はガバナーノミニーのご挨拶を皆さんの前でさせていただきました。そして最後には皆が一言ずつ話すということになりました。その中で私より一回り上の先輩が申されたのは、自分がいつの間にかクラブの最年長になってしまった。だからロータリーはもう、そろそろかなあと思っていたところ、私の挨拶を聞いてその考えを改めて、私の公式訪問を楽しみにしていると、そういうことを言われました。目茶目茶感動致しました。これが私の『ロータリー・モメント』であります。ロータリーの親睦はフレンドシップではなくフェロウシップと言われます。年齢は違いますが、ともにガバナー補佐として時間を共有し切磋琢磨してきた、同士の言葉にロータリーの友情すばらしさを心から感じます。

ロータリーは先ず理念から出発したのではなく、人間は孤独には耐えられない、人が人を求めると言う本能から出発しています。この本質をご理解いただきたいと思います。

最後まで、ご静聴ありがとうございました。

高山西ロータリークラブ皆様には、今後様々な形で、御協力を御願ひすることになろうかと思ひます。高い席からではありませんがどうかよろしく御願ひ申し上げます。

参照「あなたはなぜロータリアン？」二神典子編集長

### <ニコニコボックス>

●国際ロータリー第2630地区ガバナーノミニー 剣田 廣喜 様  
本日はお世話になります。よろしく御願ひします。

●高山中央RC 永井 信次さん

今年初めてのメーキャップです。本年もよろしく御願ひします。

●田中 武さん、門前 庄次郎さん

本日は国際ロータリー第2630地区ガバナーノミニー 剣田 廣喜様にはお忙しい中ご来訪賜り有難うございます。後ほどの卓話、よろしく御願ひします。また高山中央RC 永井 信次さんもようこそお出で頂きました。来訪を歓迎いたします。

●齋藤 章さん

本日のS. A. A担当例会にガバナーノミニーの剣田廣喜さんにご無理御願ひして来て頂きました。卓話よろしく御願ひいたします。

●小森 丈一さん

剣田ガバナーノミニーのご来訪を歓迎致します。体調を充分整えてのご活躍を期待しています

●狭土 貞吉さん

剣田ガバナーノミニーのご来訪心より歓迎します。準備等大変だろうとお察ししますが、亡き父上が御喜びであろうと思ひます。頑張ってください。

●内田 幸洋さん

剣田ノミニーには大変なお役ご苦勞様です。先日中央高速道の断合坂SAでバツタリ。お互いに奥様同伴で安堵しました。

●平 義孝さん、新田 敬義さん、脇本 敏雄さん、山下 明さん、  
阪下 六代さん、垣内 秀文さん

剣田廣喜ガバナーノミニーのご来会を大歓迎いたします。

●米澤 久二さん、田中 正躬さん

剣田さんようこそいらっしやいました。熱烈歓迎です。今日のお話し、とても楽しみにしています。

●堺 和信さん

剣田様、永井様ようこそ。歓迎申し上げます。明日2月21日は弊社の創立記念日で60周年を迎えます。御客様はもちろんのこと父をはじめ役員の方々や社員に感謝しニコニコへ。

●鴻野 幸泰さん

先週は社会奉仕委員会担当例会でした。出席いただいた皆様方、誠にありがとうございました。

●井上 正さん

先週は担当例会を欠席申し訳ございませんでした。将来の会員候補たる高山J Cメンバーの活躍を願うばかりです。さて、いよいよ高山西ロータリークラブ杯ソフトミニバレーボール大会が3月8日となり火がついてきましたので、来週より練習を開始致します。是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

●新井 典仁さん

昨晩は親睦委員会の新年会慰勞会に参加させていただきました。有難うございました。おいしいイタリアンの料理をいただきました。

●下屋 勝比古さん

本日群馬県片品村での国体に向け少し早く出発するため欠席します。頑張ってください。